

振動試験機

本装置は、製品に対して様々な振動を与えることが可能であり、振動を伴う環境で使用される電子部品や自動車部品等の振動特性、耐久性を試験できます。

型名 IMV製 I230/SA2M

(仕様)

最大加振力 : サイン(16kN), ランダム(16kN rms), ショック(32kN 0-P)

振動数範囲 : 5~3000Hz

最大加速度 : サイン(1250m/s²), ランダム(875m/s² rms), ショック(2500 m/s² 0-P)

最大速度 : サイン(2.2m/s), ショック(2.2m/s 0-P)

最大振幅 : サイン(51mm P-P)

加振方向 : 上下および水平方向

最大搭載重量 : 300kg (可動部, 治具等を含む)

実施可能試験 : サイン波試験, ランダム波試験, ショック波試験

水平加振テーブル : 600mm×600mm (振動数範囲 5~2000Hz)

垂直補助テーブル : 600mm×600mm (振動数範囲 5~360Hz)

この試験装置は、企業の皆様から頂いた受託研究や技術的課題解決支援事業等の技術料を財源に、平成26年度に公益財団法人JK Aの補助金を活用して整備したものです。ご活用ください。

